

## 熊本県開催<火の国ラウンド>



H26.12.6(Sat)

熊本県民交流会館パレア

師走に入り、お忙しい時期にもかかわらず、九州各県はもとより、九州外からも参加いただき、29名の会員が集まり開催することができました。“火の国の熱い会”に、多くの方々がお集まりいただき心から感謝いたします。

### 1 トピックス「教科目標の実現と体育指導の課題」 ～ 今後の体育指導に関わる関心事 ～



今回は、茨城大学の吉野 聡 准教授から、今後の体育指導に関わる関心事というサブテーマで、以下の4点についての話題提供がありました。

関心①思考力を育む体育指導

関心②生涯スポーツの具体像を明確にする

関心③新設領域の課題（球技系領域）

関心④教科と教科外を結びつける体育の授業の充実

【全国学体研岐阜大会の様子紹介】

関心②では、本年度の全国学体研岐阜大会の内容から、教科目標の実現に向けて取り組むべきこと等を紹介されました。

関心③では、新設領域の課題について球技領域の例を紹介されました。その中で、指導者が留意すべき点として基本的な技能や動きについての指導の必要性や状況判断についての系統的な指導の充実などを示され、参加者にとって貴重なお土産となりました。

関心④では、休み時間や放課後の運動遊びの価値について話され、現在、文部科学省もすすめる「体育の授業をきっかけとした運動の日常化」のヒントをいただきました。

参加者一同、時間があればもっと聞きたい・・・と思いました。

吉野先生には、今回のトピックスに向けて、貴重な資料を提供され、簡潔明瞭にお伝えいただき、感謝いたします。本県の御出身ですので、ぜひ、今後も先生のお話を伺う機会をつくれたらと思いました。

### 2 実践紹介「中学校保健体育の授業づくり ～ダンス（現代的なリズムのダンス）～」

【授業者】 菊鹿中学校 北本憲仁 教諭

【報告者】 熊本県教育庁教育指導局体育保健課 岩田 雅子 指導主事

本県の今年度の「授業マイスター」である北本先生が公開された「ダンス：現代的なリズムのダンス」の指導案の紹介がありました。

まずは、学習内容の明確化には、『単元構造図作成をとおして、学習指導要領の内容を確実に落とし込んでいるかの把握を行い、授業の全体像をつかみながら、「何を教えるのか」を明確にしている点』の説明がありました。さらに、関心・意欲・態度を高める指導展開・教材教具の工夫では、「生徒に踊る楽しさや喜びを味あわせるためのICT機器の効果的な活用や教材・教具の工夫」について紹介がありました。

実際の授業映像も紹介され、生徒が楽しく学び合う姿が印象的でした。

### 実践紹介「小学校体育の授業づくり ～フットビー（ゴール型ゲーム）～」

【授業者】 隈府小学校 片峯孝一郎 教諭

まず、片峯先生から本フットビーに使用する教具の説明がありました。円盤形のパックの作り方やフロアを滑らかに滑るための工夫など、まさに「教材作りの真髄」を学びました。さらに、この教材価値として、「これまでボールを足で操作する経験が少ない児童でも、積極的にゲームに参加できることや、ボールを持たない時の動きについてもしっかり身に付けていくことができること」を話されました。

参加者からは、自分たちもぜひ体験してみたいという声があがりました。

### 3 質疑応答及び意見交換

トピックスや実践紹介を中心に質疑の時間を設けられ、楽しい雰囲気の中にも真剣に積極的な情報交換が行われました。吉野先生が提供された「これからの学校体育の在り方」については、参加者間でも意見交換し、夜の懇親会でもこの話題は続きました。貴重な情報を提供いただいた吉野先生、そして、学校関係者の教材研究の意欲を高めるすばらしい実践紹介をされた2人の先生に心より感謝いたします！

